

なすしおぼら ボランティアセンター情報誌

平成29年11月20日号

人と人とのつながいの輪を広げる ～第37回ふれあい広場～



来場者と輪になってダンスを披露する『フォークダンス舞夢』

9月23日（土）、那珂川河畔公園自由広場で『ふれあい広場』が開催されました。子どもからお年寄り、障がいのある人もない人も、みんなで作る“ふれあい”のイベントとして毎年開催され、今年で37回目を迎えました。

前日まで雨が心配されていましたが、当日は天候に恵まれ、多くの来場者で賑わいました。焼きそばや手打ちそばなどのフードコーナーや輪投げなどの遊びコーナー、スタンプラリー、ステージでは各団体の発表など様々な催しがあり、歌ったり踊ったりと笑顔が溢れる一日になりました。

ボランティア活動紹介

『しづくの会』in 生きがいサロン和楽 ～琴の伴奏で歌いましょう～

9月27日(水)、北赤田公民館で毎月1回開催している「生きがいサロン和楽」からの依頼を受け、『しづくの会』会員7名で訪問し琴の演奏を披露しました。『しづくの会』は、高齢者施設や生きがいサロン等から依頼を受け、琴の伴奏と一緒に歌い楽しんでいただくための活動をしています。この日は、初めに琴の演奏2曲を披露し、次に「北国の春」などの演歌や「赤とんぼ」などの童謡の演奏に合わせて、皆さんと一緒に歌を歌いました。最後に、サロンに参加した皆さんと一緒に花笠音頭を踊り、楽しいひとときを過ごしました。

参加した方は、「久しぶりに大きな声を出して歌うことができ、楽しかった。」「心に沁みる歌だった。」と話していました。



琴の伴奏で歌いましょう！



参加者の皆さんと花笠音頭♪

～『くれよん』第69回さくら荘ボランティア

10月20日(金)、高齢者施設等の利用者との交流活動を行っている『くれよん』が、「さくら荘」を4名で訪問しました。小嶋美重子代表から「今日でさくら荘に来るのは69回目になります。さくら荘に来るようになって5年7ヶ月が経ちました。」との挨拶から始まりました。『くれよん』は、体操、大正琴、詩吟、ハーモニカ、語り部、フラダンス、朗読などを組み合わせながら利用者との交流活動を行っています。この日も、「365歩のマーチ」の音楽に合わせた体操や病氣予防にもなる健口体操※「パタカラ」を行う他、詩吟やハーモニカ、大正琴を披露しました。最後に、お祭りの季節に合わせて、「わっしょい、わっしょい」と利用者と一緒に声を出してお祭り気分を味わいました。様々な内容が盛り込まれていてとても楽しい活動でした。

※健口体操とは、口腔機能を維持・向上するための体操



「さあ、皆さん元気に体操しましょう！」



健口体操！



お祭り気分で「わっしょい、わっしょい」

～地域で活躍する「とんぼの会」～

9月9日(土)、三島神社で行われた『第62回自然体験塾』に参加しました。朝から晴天に恵まれ暑い一日でしたが、地域の小学生とペットボトルの車を作ったり、竹のマイ箸作りを行ったり、作ったマイ箸で流しそうめんを食べたりなどしました。三島中学校ダンス部とのダンスもあり、小学生から大人まで幅広い年代の人と交流することができ、素晴らしい体験ができました。



地域の子とも達と交流



受付のお手伝い

9月10日(日)、黒磯駅前通りで開催された『第10回もったいない市』に参加しました。もったいないをテーマにフリーマーケット等を行うイベントで、会場内のフードドライブブースで来場者へのPRや食品寄付の受け取り、地元農産物直売の手伝いを行いました。



地元農産物の販売



フードバンクブースでお手伝い

9月23日(土)、那珂川河畔公園自由広場で行われた『第37回ふれあい広場』に参加しました。総合案内で来場者へパンフレットの配布や会場案内を行う他、スタンプラリーの配布等も行いました。来場者との盆踊りなどにも参加し、子どもやお年寄り、障害のある人ない人、多くの人達とふれあう経験ができました。



第37回ふれあい広場



総合案内で来場者をお出迎え!

10月14日(土)・15日(日)、にしなすの運動公園を中心とした特設会場で開催された西那須野産業文化祭に参加しました。14日(土)は環境管理課ブース、15日(日)は環境対策課ブースの手伝いで、ブースへの呼び込みやクイズ参加者への対応、来場者へのアンケートなどの手伝いを行いました。2日間とも、あいにくのお天気でしたが、寒い中頑張ってくれました。



環境管理課ブース



来場者へアンケート!(^^)!

10月28日(土)、いきいきふれあいセンターで「とんぼ会の定例会」が開催されました。新たに入会したメンバーも加わり、活動報告や今後の活動予定などについて話し合われました。次回の定例会は、12月27日(水)に開催決定。交流会として年越しそば作りを予定しています。ボランティア活動の他にも、交流会などもありますので、とんぼの会に興味のある高校生は、気軽にボランティアセンターへお越しください。



定例会開催



定例会に参加したメンバー

とんぼの会では、一緒に活動してくれる仲間を随時募集しています。高校生であれば、どなたでも入会できます。お気軽にボランティアセンターまでご連絡ください。

～西那須野地区配食サービス会食会～

10月24日（火）、健康長寿センターで西那須野地区配食サービス会食会が開催されました。毎年開催している会食会ですが、今年も配達ボランティアの皆さんと協力して会場設営と会食会準備を行い、利用者の皆さんを出迎えました。それぞれのテーブルでは、ボランティアと利用者が話に花を咲かせていました。会食会では、ボランティアが作った豚汁も振る舞われ、「美味しい」とお代わりをする方もいました。また、お楽しみタイムとして『歌声広場』による余興が行われ、「紅葉」や「高原列車は行く」など10曲の歌をマイクを回して利用者の皆さんも一緒に歌い、元気な歌声を披露してくれました。アンコールにも応えていただき、とても楽しい会食会でした。利用者の方からは、「大きな声で歌うことができた。来年も会食会に来れるように頑張ります。」や「楽しい時間を過ごすことができました。」などの感想をいただきました。



会食会の様子



『歌声広場』さんによるお楽しみタイム！

長年に渡り西那須野地区でお弁当を届けているボランティアの大金三郎さんは、「皆さんにお弁当を届けさせていただいて、とてもありがたく思っています。これからも、元気よくお弁当をお届けしたいと思います。」と笑顔で話していました。



挨拶をする
ボランティアの大金さん

想いを込めてお弁当に絵手紙を添える ～絵手紙サークル ギンモクセイの会～

絵手紙の楽しさを伝える活動をしている『ギンモクセイの会』のメンバー6名も、西那須野地区配食サービス会食会に参加しました。『ギンモクセイの会』では、配食サービス利用者に季節に合わせた絵手紙をお弁当に添えて贈る活動をしています。実際に絵手紙をお届けしている利用者との交流を通して、今後のボランティア活動に活かしていきたいとの思いから、昨年に続き今年も会食会に参加されました。



会食会に参加した『ギンモクセイの会』の皆さん



挨拶をする早坂さん

利用者から「いつも素敵な絵手紙をありがとうございます。」との感謝の言葉があり、『ギンモクセイの会』の方からは、「今度、私が〇〇さんに絵手紙を描きますね。」と話されている姿に心を打たれました。

『ギンモクセイの会』代表の早坂照世さんは、「絵手紙をお届けしている方のお顔を見て話のできたのでとても良かった。」と話されていました。

～黒磯地区給食サービス会食会～

10月20日（金）、いきいきふれあいセンターで黒磯地区給食サービス会食会が開催されました。この日は、きのこの混ぜご飯のほか秋を感じさせるボランティア手作りのお弁当を利用者と調理・配送ボランティアと一緒に食べながら交流を深めました。ある利用者は、「いつもおいしくいただいています。本当にありがたい。」と話し、初めて会食会に参加したという利用者も、「大勢で食事ができてとても楽しかった。」と笑顔で話していました。また、会食会後の余興として、配送ボランティアの早乙女正次さんが、三線仲間の比嘉篤昭さん、山本純央さんと共に三線演奏を披露しました。普段聴くことのできない三線の生演奏に皆さん喜んでいました。三線演奏を楽しみながら、抹茶と和菓子も振舞われ、ちょっと贅沢な気分を味わいながら楽しいひとときを過ごしました。



手際よくお弁当を作るボランティアの皆さん

会食会の様子



素敵な三線生演奏♪

様々なボランティアが参加し交流を深める ～若松団地高齢者教室～

10月27日（金）、若松団地集会所で『若松団地高齢者健康講座及び防犯・交通安全教室』が地域の高齢者を招いて行われました。稲村いたむろ地域包括支援センター職員による健康講話及び健康体操と若松駐在所所長による地域における防犯と交通安全についての講話が行われました。

その後、高橋千恵子さんによる語り部が行われました。この日は、「雪ん子」と「吉四六さん」の話を披露しました。若松団地での語り部披露が今年で4回目になる高橋さんですが、昨年参加した方からは、「去年の語り部も覚えているよ。」と声を掛けられていました。高橋さんは、「情景が浮かぶ様にゆっくりと話すこと心掛けています。」と話していました。次に、フォークダンス舞夢がダンスを披露し、参加者とレクダンスも楽しみました。参加者の中からは、「観ているだけでも夢のようです。」と話す人もいました。最後に、鈴木光子さんによる腹話術が披露されました。面白く愉快的な腹話術に、皆さん大笑いしていました。約3時間の高齢者教室でしたが、内容が充実していて皆さんとても楽しんでいました。



挨拶をする瀬尾自治会長



語り部を披露する高橋さん



ダンスを披露するフォークダンス舞夢の皆さん



腹話術を披露する鈴木さん

～音訳ボランティア養成講座～

目の不自由な方たちのために市広報や議会だより、社協だよりを朗読し「声の広報」として届ける活動を行っている音訳ボランティアの育成と一緒に活動する仲間を増やすことを目的に、音訳ボランティア養成講座が、10月2日（月）からの全5回の日程で、いきいきふれあいセンターを会場に行われました。

1回目、2回目は全国視覚障害者情報提供施設協会音訳講師の坂本清枝氏を招き発音やイントネーション等の音訳の基礎を学びました。「一音一音ていねいに読みましょう。」などのアドバイスを受けながらマイクを付け音訳を体験しました。3回目～5回目は、音訳ボランティア『のびる会』の松木隆雄代表を講師に、実際に市広報を朗読し、録音、編集の方法を学びました。

最初は、緊張している様子の受講者の皆さんでしたが、回を重ねるごとに和やかな雰囲気の中で講座を受けていました。また、音訳ボランティアとして活動している方々も参加しており、交流を図りながらの講座となりました。今後、地域の音訳ボランティアとしての活躍が期待されます。

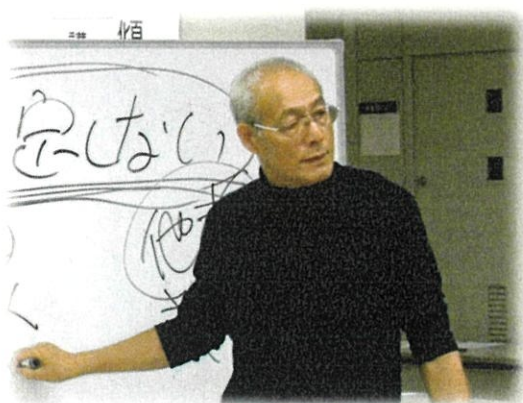


坂本先生による基礎講座

松木代表による録音・編集の講座

傾聴ボランティア『グループひまわり』 ～スキルアップ研修～

高齢者施設や高齢者宅で傾聴ボランティア活動を行っている『グループひまわり』が、10月26日（木）健康長寿センターでスキルアップ研修を行いました。傾聴ボランティア活動の全国普及を目指して活動しているNPO法人ホールファミリーケア協会山田豊吉事務局長を講師に迎え、年々需要が高まっている傾聴ボランティアの依頼に対してレベルを上げることを目的に、スキルアップ研修を開催しました。活動上の実際の疑問や困り事についての事例に対して、2人1組で話し合いを行い発表し、現場での対応を学びました。また、山田先生は「スキルを身に付けるためには、ロールプレイ実習がとても重要である」と話し、事前練習の必要性についても学びました。



講師の山田先生



スキルアップ研修の様子

お知らせ掲示板

拡大読書器展示中！体験できます！！

拡大読書器とは、低視力や弱視など見えづらい方の読み書きを支援する装置です。大事な書類や手紙、新聞、本、雑誌、写真を自身で読むことが容易になります。

拡大読書器を欲しい方、興味のある方、体験したい方は、社会福祉協議会本所またはボランティアセンターに展示してありますので、お問い合わせいただくか、直接窓口へお越しください。

問合せ先：社会福祉協議会 本所 TEL0287-37-5122
ボランティアセンター TEL0287-73-0073



拡大読書器展示中！

平成29年度栃木県若者の社会貢献活動参加促進事業（若い力で広がる笑顔）in 県北 ～地域で活動する人に出会い

自分たちにできることを考えよう～

日時：12月9日（土）13：30～16：30

場所：いきいきふれあいセンター（黒磯公民館）

定員：60名程度（先着順）

対象者：ボランティア・NPO活動等に関心のある若者

参加費：無料

申込締切：12月2日（土）

デモレーター：国際医療福祉大学 大石 剛史 准教授

参加団体：学生団体みらとち～地域を学生の力で盛り上げたい！～

フードバンク黒南～今できることを～

NPO法人なすしおばらまちづくりプロジェクト

一般社団法人えんがお～「学生」にしかできない、地域の笑顔の増やし方～

問合せ・申込先：とちぎ協働デザインリーグ 担当/町田・小針 TEL028-623-3455

気づく
かわる
かえられる



くろいそオペラをつくる会ボランティア募集！

～オペラ『那須野巻狩り』でボランティアしませんか～

日時：平成29年12月16日（土）～12月18日（月）

場所：黒磯文化会館（那須塩原市上厚崎 490）

ボランティア内容：①ケータリング

日時：12月16日（土）・17日（日）・18日（月）

各日 9時00分～15時00分頃

内容：参加者へのお弁当の配布、楽屋でのお茶等の準備など

その他：1日のみ又は2日間のみ参加でも大丈夫です。

②運営

日時：12月17日（日）12時30分～17時30分頃

内容：会場係…出入りロドアマン、誘導など

受付係…チケットもぎり、プログラム配布など

問合せ・申込先：那須塩原市社会福祉協議会ボランティアセンター TEL0287-73-0073

ボランティア
大募集！

★ボランティアを必要としている方、ボランティアについて知りたい、ボランティアをしてみたいという方も、お気軽にボランティアセンターへお越しください。ボランティアセンターへの登録（個人・団体）も随時受け付けています。

イベントのお手伝い、託児、話し相手など、ボランティアを必要としている方、また、ボランティアをしてみたい、どんなボランティアがあるのか教えてほしいなどの相談も随時受け付けています。

ボランティア募集中



★ボランティアセンター情報誌に掲載する情報を随時募集しています。

ボランティア募集、ボランティアします、行事、セミナー、取材に来てほしいなどの情報をお寄せください。

情報誌の発行は、奇数月の20日です。



那須塩原市ボランティアセンターのご案内



★ボランティア保険加入手続きを随時受け付けています。

ボランティア保険は、活動中の事故やケガを幅広く補償する保険です。ボランティア活動をする前には、ボランティア保険に加入しましょう。ご加入手続きは、社会福祉協議会またはボランティアセンターの窓口までお越しください。

ボランティア活動実績

10月末現在

9月	イベント	14件	79人	10月	イベント	13件	42人
	託児	4件	22人		託児	3件	16人
その他	1件	3人	その他	0件	0人		
合計	18件	101人	合計	16件	58人		

ボランティア登録数 10月末

団体	個人
66団体	80人



発行：社会福祉法人那須塩原市社会福祉協議会 ボランティアセンター
〒325-0042 那須塩原市桜町1-5 いきいきふれあいセンター1階
TEL・FAX 0287-73-0073

Eメール v.center@ns-shakyou.jp

開設時間 月～金 午前8時30分～午後5時15分

★メール、FAX、お電話で皆さまの感想や情報をお寄せください。

那須塩原市社会福祉協議会ホームページ URL <http://ns-shakyou.jp/>

お気軽にお立ち寄りください！

